

科目名		関係法規		授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科2年		必修・選択 必修

〔授業の目的・ねらい〕

わが国の法規の体系や社会保障に対する考え方に触れながら、医療従事者の働く背景にある法規(衛生法規、医事法規、医療関連職の資格と業務内容を定めた法律)およびその他の関連法規(社会福祉法規、社会保険法規、労働法規)を学ぶ。また、捕装具の支給制度について理解の上で、義肢装具の価格の構成や算定方法について学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

講義4コマを関係法規の整理、知識の整理の為にチュートリアルを2コマし、グループ毎の発表を行う。捕装具の値段の算定については、2コマの演習を行う。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

法律上定められた義肢装具士およびその他の医療関連職種業務内容についての説明ができる。
わが国の社会保障の考え方と其中での義肢装具の位置づけについて論ずることができる。
適切な義肢装具の見積りの算定が行え、かつ、義肢装具を必要とする人にその状況に応じて利用できる社会資源についての説明が行える。

回数	講義内容
1	オリエンテーション、わが国の法規の体系、義肢装具士法制定の背景
2	医療法と医療関係者の資格と業務内容を定めた法律
3	社会福祉法規
4	社会福祉法規
5	社会保険法規
6	その他の関係法規(労働法規、PL法など)
7	捕装具の価格の算定方法 ①下肢装具、靴型装具新規・修理
8	捕装具の価格の算定方法 ③足底板、靴型装具
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
捕装具の種目、受託報酬の額等に関する基準		財団法人テクノエイド協会

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験により評価する